

118 > 24 10月 4日(日)

# 今日夜アセリ 市民館3階 (新規のう・改築のう)… 年賀会開催日

# みんなでつくさう みんなの 全食譜

---

## 三八よれば何とかの知恵

A vertical strip of a Japanese woodblock print, likely a scene from a narrative scroll. It depicts a figure in traditional courtly attire, including a wide-brimmed hat and a patterned robe, walking towards the viewer. The figure's face is partially visible, showing a serene expression. The background is filled with stylized, swirling lines representing trees and foliage. The entire composition is enclosed within a thick black rectangular border.

西成区萩之塚屋久-5-久3  
益崎解放会館内釜日勞爭議  
63久-4久73

# 釜ヶ崎夜間学校

|   |   |   |
|---|---|---|
| 定 | 中 | 日 |
| 住 | 國 | 朝 |
| 外 | 韓 | 韓 |
| 人 | 漢 | 韓 |
| 仁 | 漢 | 人 |
| 市 | 漢 | の |

前民權文書

先週の夜間学校は大凶の

日にあたつていしたのか、参

加者はハ時まで一人だった。  
夜間学校もナビゲートの方、

た。)  
しかし、別に夜間学校が  
キラカれている。ここ  
とではないと思ひ。

配つていろと「なんでも俺に  
くわへんねん、読ませへん  
つもりか」とオコつてくわ  
う仲間なまきもいた。(もちろん  
わざと配らなかつたわけで  
はない。)  
「ニユース」を自分から取  
りに来てくわう仲間なまきもつゆ  
に百人以上は二〇〇……。

勢ではなく、なにがなんでも労働組合に参加せよ。  
とコブシ振りあげるようなものになつてゐる。反対せよ。

労働組合について、せんなりで話し合ひ、釜ヶ崎のなかに、労働組合を軸にした団結を根付かせなければならぬといふ考へ

二の八番目工場  
が登場、やつと複数にな  
た。(七五三、一人の

仲間なかまがのぞいてくれたのが

から“ニユース”を配つた  
が、その時、“ニユース”を  
くみじみ見ながら、「いつも  
いいかなアカン、と思つんじ  
行

近のデータニース

えはかず一でーたのた  
が、もう少し、ぞんなり  
いうても中々、難しくない  
あ、問題が出た時に、

が、たつた一人、ポツンと  
すわっているのを見て、オ  
ソレをなして帰つてしまつ

けど、気があかんからなあ  
と言つて二の仲間たまがいた  
歩きながら、一二ノースを

は……とこりの一とでしつ  
くやつているが、そのせい  
方が、共に考へるとこりや

びかけがあつて、みんな  
が寄ることになり、<sup>よ</sup>ともえ、  
やな、かくと、うような竟敗<sup>ハタハタ</sup>  
も聴<sup>スル</sup>もかたむけて、生きたい。

# “頼りになる仲間”の根拠

## 呼び掛けがあれば支える体制

金の仲間は信頼できる。ところは、こまやじもありたまつて言ひ一ことでもないが、一二二週間にも、その事例がいくつかあつた。

先週金曜日朝、二台の車が求人もそいそいに、逃げるようにして帰つて行つた。

手配師からセンターの中で、

お前、飯場から金、こつて帰つたやうと言ひわた仲間が、頭にきて、なんで俺が盗むんや、人の一とドロボウ扱いして」と大声で抗議する。そのまわりに百人、二百人の仲間の輪ができた。おどろいた手配師が車の方に床ること、なお抗議する仲間を圍ふようにして、みんなも車

の方へ移動した。その手配師が車でセンターを出ようとしたらと

こうに三宝の車が来て、抗議する仲間に、手配師が肩をたたきながら何かいうと、同じ系列といふこともあつて、今度は三宝へ抗議のホコ先がむき、三宝の車もあつて帰つて行つた。

土曜日には、二台の車のフロントガラスが割られた。

ントがラスが割られた。姫路の松井組に仕事に行つた仲間が、八千円のメン代千五百円といつ契約であつたにもかかわらず、お前に八千円の値打ちがあるか」と馬鹿にされたりえに金をもらえたかったので、この日、センターで要求したこと、手配師がいいかげんな態度

にとり囲んで、なりやきを見守つていた仲間のイカリが爆發し、火は付けられなかつたものの、フロントガラスが割られた。

センターで問題をかかえた仲間が、手配師を前にして、周囲に居る仲間にモヤかるようだ。にあざれちだりているから大きな声で、要求や抗議をするとき、必ず多くの仲間が周囲に集まり、一人の仲間を支える体制

にワルサをして、シンボリとつてセントラルでは仲間を頼れるにあります。だから、なぜなら、数多くの仲間やオヤジにとつてはキョウイ

にとり続けたので、二重、二重、三重に集まつた仲間は何ぞ言ひなくても、まとめた手配師だ。なぜなら、数多くの仲間

## 飯場での闘争はどうなる?

朝のセンターでは、別にキツチりした組織がなくて、問題をかかえた仲間が闘う意を固めれば、多くの仲間の協力を得て意をもつらぬくことができれば、多くの仲間の協力を得て、セントラルでの闘争方に考へなければならぬ時期に来ること思う。

トントも、一つの闘争方で、ある。人一人になくなれば飯場はつぶれる。しかし、そこまで徹底することは難しい。飯場を働き人が制圧するには、